

- 1、現象: アプリケーション・イベントログに Double-Take ソフトウェアのメッセージが記録される
- 2、対象機種: ftServer 2500/4400 / 6200 Windows インストールモデル
- 3、内容: 2007 年 11 月から出荷開始の ftServer(ftServer System Software 5. 1インストール機種)では Double-Take ソフトウェアの評価版がプレインストールされて出荷されるようになりました。それに合わせて以下のメッセージがイベントログに記録されるようになりました。

4、記録されるメッセージ:

①

種類: 情報

ソース: Double-Take

イベント ID: 4000

説明: Kernel was successfully started.

メッセージの意味: Double-Take®のサービスが正しく起動された事を表します。

②

種類: エラー

ソース: Double-Take

イベント ID: 4038

説明: Error verifying the product code. The product functionality has been disabled.

メッセージの意味: Double-Take がアクティベーションされていないために使用できない事を表します。ftServer の動作には支障ないので、無視して下さい。

5、エラーメッセージの抑止方法

上記メッセージを抑止したい場合、以下のいずれかを実行してください。

- ① Double-Take ソフトウェアのアクティベーションを行う。
- ② Double-Take サービスのプロパティを開いて、[スタートアップの種類]を[手動]または[無効]にし、停止ボタンを選択する。
- ③ [プログラムの追加と削除] から、Double-Take をアンインストールする。(c:\%DOUBLETAKE フォルダとその配下のオブジェクトは削除されません。)

6、Double-Take 評価版のアクティベーション方法(参考)

- 1) <http://ftp.stratus.com/cac/ftServer/fusionTools.htm> にアクセスし、Double-Take Evaluation Activation Tool の部分にある「ftstools/DTEvalActivate200.zip」をクリックする。
- 2) ファイルのダウンロードメニューがオープンするので、保存を指定しアクティベーションツール(DTEvalActivate200.zip)をデスクトップもしくはローカルフォルダに保存する。
- 3) 上記のファイルを展開(ダブルクリック)し、「DTEvalActivate.exe」を実行する。
- 4) プログラムメニューより Double-Take を実行してください。
初回起動時に試用の確認があります。ここでアクセプトすると2週間の試用期間がスタートします。